

REFEREE NEWS



公益社団法人千葉県サッカー協会審判委員会

April 2019

年4回発行(1, 4, 7, 10月)



審判委員会トップページへはこちらから →

目次

～ 2019年度に向けて ～ (公社)千葉県サッカー協会 審判委員長 山岸 佐知子		P. 2
～ 2019 - 21年度 審判委員会 役員紹介 ～		P. 2～P. 3
【各部より】	短単明(タンタンメン) ～2019年度 インストラクター部の活動について～	P. 4
	3級審判インストラクター認定講習会(試験)のお知らせ(サッカー)	P. 4
	大きく変わる年 ～2019年度 総務部の活動について～	P. 5
	～2月度 活動報告～ 女子部より	P. 5
	～ 報酬5万円未満の支払調書の取扱いについて ～	P. 6
	～ 2019年度 ユース育成勉強会(公募)のお知らせ ～	P. 6
	～ 4級審判員新規取得講習会のお知らせ(サッカー) ～	P. 7
	～ 2019年度審判講習会のお知らせ(フットサル) ～ 各講習会(昇級審査を含む)等の申込について (サッカー・フットサル共通)	P. 7 P. 8
今日も地域で頑張っています！！ 2019年2月2日(土)千葉県ユース(U-13)サッカー選手権大会 ～フクダ電子スクエア ～		P. 8～P.13
～ ユース研修OB,OGの今 ～ 2級審判員 亀井 環さん		P.14～P.15
～ 第4の審判員の職務って? ～		P.16
～ 試合前の打ち合わせって何をしているの? ～		P.16
レフェリーフィットネスコラム 今回は、【ハムストリング肉離れの予防】について		P. 17～P.19
審判員関係者対象の傷害保険について(お知らせ)		P.20～P.21
永年功労表彰者のみなさま ～永年に亘りご尽力いただきありがとうございます！～		P.21

～ 2019年度に向けて ～

(公社)千葉県サッカー協会 審判委員長 山岸 佐知子

春風の心地よい季節となりました。皆さまにおかれまして益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

今年度も審判委員会では皆さまの活動がより充実したものになるよう、各カテゴリでの研修会を企画しております。選手が安心してプレーができるよう、審判資格の級に関係なく、我々も良い準備をして試合の日を迎えませんか？審判技術が向上すれば、更に楽しくサッカーにかかわることができるのではないのでしょうか。

さて、審判員資格の他に審判インストラクター(サッカー、フットサル各々あります)という資格があるのをご存知ですか？県内での主な活動は試合の後に審判員へ実技指導をしたり、各種講習会の講師を務めたりします。審判員をサポートする役目を担うこの資格ですが、こちらの研修会も年間を通じて開催しております。

「指導」というと責任もあり、敷居が高く感じる方も多いと思いますが、段階を経て学ぶ場も設けております。レフェリーニュースやホームページで情報をお知らせいたしますので、関心のある方は是非一緒に学び、今までと違う立場からサッカーをサポートしてみませんか？

今年度もご協力の程、どうぞよろしくお願いいたします。



～ 2019-21年度 審判委員会 役員紹介 ～

委員長	副委員長	副委員長
山岸 佐知子	大石 康	五十嵐 泰之

※ 太字は新任

部署と主な業務内容	部長	副部長	メンバー (順不同)
サッカー統括部 ～派遣審判員のカテゴリ検討や、 アセッサー派遣を行います～	堀川 栄多		木原 裕之、菅原 英雄、 宍浦 智子、曾我 文宏、 河合 英治
普及部 ～新規/更新講習会や 昇級審査の運営を行います～	榎原 晴彦	実方 洋一	高須賀 清司、稲葉 太郎、 真殿 定幸、高萩 守、 都間 雅彦、矢作 政美、 山下 良之、奥間 崇広
育成部 ～審判員育成のための研修会を行います～	木原 裕之	2級担当: 木原 裕之	村上 勝則、柿沼 輝信、 池田 浩康
		3級担当: 今 武司	真殿 定幸、武石 智之、 山崎 久
		U18担当: 清水 賢一郎	大石 康、松浦 純治、 大川 直也
強化部 ～強化審判員の指導を行います～	堀川 栄多	牛尾 真一郎	

女子部 ～女性審判員の発掘、育成、 指導を行います～	宍浦 智子		吉田 伸子、松岡 恵美子、 遠藤 かおり、谷口 收正、 彦坂 由樹子、竹内 真理、 千葉 恵美、池田 朋代、 大橋 明子、上田 千尋
フットサル&ビーチサッカー部 ～フットサルやビーチサッカーに 関する事全般を担当します～	金子 一博	遠藤 光男	五十川 和也、奈須 聡子、 櫻田 雅裕、笹平 宏之
インストラクター部 ～インストラクターの育成、 講習会等への派遣を行います～	菅原 英雄		岡田 滋、高橋 勲、 山中 吉一、稲葉 太郎、 栗澤 淳一、高須賀 清司、 吉田 伸子、遠藤 かおり、 中間 敏雄
割当部 ～試合に派遣する審判の 割当業務を行います～	曾我 文宏		長谷川 鉄哉 清水 賢一郎、池田 朋代
フィットネス部 ～審判員のフィットネス向上のための 指導を行います～	牛尾 眞一郎		石原 美彦
財務部 ～審判委員会の予算管理を行います～	櫻田 雅裕		
総務部 ～広報、保険、その他 ほかの部に属さない業務を行います～	金子 秀之		長谷川 鉄哉、伊藤 欽一、 染田 洋、木川 綾、 村上 匡、高野 祐介、 太田 光俊、瀧上 祥太

一種委員会代表	神山 史朗	四種委員会代表	山中 吉一
二種委員会代表	河合 英治	女子委員会代表	峰岡 洋平
三種委員会代表	大川 直也	フットサル委員会代表	小出崎 基晴

レフェリーアカデミー	河合 英治、岡田 滋	審判指導者イントレ	菅原 英雄
------------	------------	-----------	-------

～ 各部より ～

短単明(タンタンメン) ～2019年度 インストラクター部の活動について～

短単明=Short,Simple,Clear を和風に紹介しようと考えた造語です。



インストラクター部長 菅原 英雄

REFEREE NEWS 愛読者の皆さん、そうでない皆さんも含めましてこんにちは。この4月よりインストラクター部長を拝命することとなりました菅原です。これまで10数年、審判委員会の総務部や時には強化部のお手伝いをさせていただいてきましたが、4月からは心機一転インストラクター部で皆様の審判ライブに寄り添う優しかったり、時に厳しいインストラクターに向けて、学びの場を提供するよう微力ですが務めさせていただくこととなりました。インストラクターとしては若輩の部類ですが、どうぞよろしく申し上げます。

インストラクター部では、昨年度よりこれまで以上にインストラクターの方に対して、審判員の皆さんの審判活動に役立つ気づきを授けられるよう、知識や技能を習得する機会を増やす取り組みを行っています。具体的にはこれまで年3回あったインストラクター研修会を5回に増やし、サッカーの進化に伴う様々な知識・技能を紹介してきました。今年度もその量と質を維持しつつ、一部のインストラクターの皆さんには“イントレ”という、さらに知識・技能を深掘りする研修にも取り組んでいただいております。深掘りするために受講は一部のインストラクターとしておりますが、ゆくゆくはインストラクターの皆さん全員に受講していただけるように工夫していきたいと考えております。

今年度の具体的な研修日程(予定)は以下の通りとなります。また、インストラクターに聞けなかったこと、疑問に思うことなどは文末のアドレスまでご連絡ください。どうぞよろしくお願いたします。

- 5月3日(金祝) アセスメントについて①
- 7月上旬 競技規則 2019/20 について
- 9月上旬 アセスメントについて②
- 11月下旬 プラクティカルについて
- 1～2月ごろ 未定

お問い合わせ先:インストラクター部長 菅原 英雄
cfarc.ins@gmail.com

≪3級審判インストラクター認定講習会(試験)のお知らせ(サッカー)≫

2019年度の3級インストラクター認定講習会(試験)を実施いたします。

受験を希望される方は下記により申し込みをして下さい。

【第1次審査】書類審査

- ◆ 応募資格 特になし
- ◆ 応募要領 受験申込期間 2019年4月1日(月)から4月22日(火)まで
上記期間内に、Webサイト「KICKOFF」から申し込みをしてください。
また、下記のデータを4月22日(火)23:59までに申告してください。(必着)
- ◆ 申告事項 下記のリンク先にアクセスし、住所、氏名、生年月日、電話番号、E-mailアドレス、サッカー歴等を入力して下さい。
- ◆ 受験費用 2,000円

《第1次審査 申告先》

<https://forms.gle/18B4t3qRhNWKq7EV9>

【第2次審査】認定講習会の受講及び認定テスト

- ◆ 開催日時 2019年5月11日(土) 9:15受付開始 15時ごろ終了予定
- ◆ 場 所 千葉市生涯学習センター
- ◆ 講習形式 認定テスト及び講義等
- ◆ 合否基準 ①1次審査での適格性(千葉県内でインストラクター活動が可能であること。基本的な資質に問題がないこと) ②2次審査の受講(途中参加・退出は認めない) ③認定テスト(競技規則テスト、試合分析テストで80点以上)
- ◆ 合否判定 【1次審査】並びに【2次審査】の結果等を総合的に判断し、審判委員会で決定する。【1次審査】で不合格とする場合もあります。
- ◆ 認定日 2019年6月中旬(予定)

大きく変わる年 ～2019年度 総務部の活動について～

総務部長 金子 秀之

4月より総務部長を拝命する事となりました金子と申します。
総務部の仕事の中で審判員の皆様が身近に感じるものはレフェリーニュースだと思います。現在は年4回の発行(4月はwebのみ)で委員会発行の印刷物が手元に届く頻度は他の都県と比べても高いと思います。
しかし、年4回の限られた発行では皆様の手元に届くまでに情報の鮮度が下がってしまうのも事実です。皆様への素早い情報提供を目指し、そのリリースの仕方や掲載媒体等の検討を重ねています。それに伴い、徐々に紙面での発行を減らし新鮮な情報の提供が出来るように考えています。(賛否があるのは承知ですが…。)

今年は改元や消費増税を控え、社会や経済が大きく変わる年となります。大きく変わるときは「大変」ですが、皆様のご協力を賜り活動されている審判員に資するものを発信していきますので、宜しくお願いします。

～2月度 活動報告～ 女子部より

女子部長 宍浦 智子

女子部では、2月にJFA女子トレセン事業として、2つの研修を実施しました。

○座学研修会

日時 2月2日(土)9:30～13:00
場所 船橋市中央公民館
講師 鮎貝 志保 S級インストラクター(JFA派遣)

インフルエンザの流行により、欠席者が多数でしたが、参加した12名の研修生には大変満足した研修になりました。今回は試験的に、取得前の小学生、中学生も2名ずつ参加していただき、今後の女子審判員の認知に効果があることを期待しています。内容は、4名1グループでの座学研修で、「ARや4thの役割について」「オフサイド、ファウル等の見極めについて」等、質疑応答も含め、研修生のレベルやニーズに合わせた内容で行われました。普段は活動の現場での研修が多いのですが、オフシーズンの座学研修により、自身の振り返りにもなり、有意義な研修となりました。



○育成実技研修

日時 : 2月16日(土)・17日(日) 9:30～16:30
場所 : 船橋法典 グラスポ
講師 : 県内インストラクター5名

県内地域トレセン(中学2年生)の試合をお借りして、実技研修を行いました。普段女子の試合の割当や4種の試合を担当している女子審判員にとっては、スピードのある男子中学生の試合は勉強になります。全体のテーマと各自のテーマを試合前に設定し、それを基にフィードバックを行いました。ビデオ撮影をし、ポイントの場면을検証しながらの研修は大変効果的でした。研修生全員が意欲的で、来季の活動への課題を持って帰ることができたことが一番の収穫だったかと思います。試合を提供していただきました市立船橋高等学校サッカー部と、船橋市サッカー協会の皆様に感謝申し上げます。

～ 報酬5万円未満の支払調書の取扱いについて ～

財務部長 櫻田 雅裕

平成 30 年より支払調書について、税務署への報告義務や事務の効率化などの観点から報酬の総額が 5 万円未満の方には、(公社)千葉県サッカー協会事務局から積極的に送付しないこととなりました。

ただし、ご要望が有れば発行いたしますので、遠慮なく下記にお申し出ください。

担当者：河瀬 淳

連絡先：043-310-4888

e-mail：kawase@chiba-fa.gr.jp

～ 2019年度 ユース育成勉強会(公募)のお知らせ ～

育成部長 木原裕之

ユース審判員を対象に、年間を通じてレフェリー技術向上と競技規則の理解を図ります。

資格は取得したが実際に活動する機会が無い、審判活動は行っているがインストラクターのアドバイスを受けたことが無い、更に上達を目指したいなど、現時点でのレベルは様々で構いません。是非この機会に「ユース育成勉強会」に登録をし、指導を受けてみませんか？

登録者には、育成部が開催する実技研修会や競技規則勉強会のご案内を差し上げます。

申込み、参加要項は以下の通りです。

【応募資格】

※年齢：18歳以下(2019年4月1日現在)

：19歳以上の方で登録希望の方は、下記【申込先】までご相談下さい。

※資格：サッカー審判員4級及び3級取得者

※研修会参加にあたり、保護者の同意が得られること

【申込方法】

以下の項目を下記【申込先】までメールにてお送りください。

2019年度「ユース育成勉強会」登録完了のお知らせを返信します。(年中随時受付)

- ① 氏名(ふりがな)
- ② 生年月日(西暦)
- ③ 資格(級)及びRから始まる登録番号
- ④ 在籍学校名または所属チーム名
- ⑤ 連絡可能電話番号
- ⑥ 連絡可能E-Mail アドレス ※エクセルファイル閲覧不可の場合はお知らせください。
- ⑦ 経験試合数(主審○試合、副審○試合) ※練習試合も可。

【申込先】

清水 賢一郎(しみず けんいちろう) TEL：080-3170-3250、e-mail：shimizu@CFA-jpn.org

木原 裕之(きはら ひろゆき) TEL：090-3046-4307、e-mail：cfa.ref.kihara@gmail.com

【備考】

※「ユース育成勉強会」の申込・登録費用は不要です。

※育成部が案内する勉強会での受講料は不要です。(勉強会での更新はできません)

※各研修会場への交通費および昼食は各自でご負担ください。

※実技を受講の際は、審判服等審判用具一式を各自でご用意ください。

※育成部が案内する研修会への参加は、学校行事(部活動を含む)を優先してください。

※その他不明な点は、育成部・U18担当 清水までお問い合わせください。

育成部長 木原 裕之

U18担当 清水 賢一郎



～ 4級審判員新規取得講習会のお知らせ(サッカー) ～

(公社)千葉県サッカー協会主催の講習会を掲載します。県主催以外に、郡市協会が主催する講習会があります。審判委員会ホームページのWeb申請と講習会案内をご覧ください。お申込みはすべてKICK OFF(JFAのページ)から行ってください。(申込方法・注意事項は次ページ「各講習会(昇級審査を含む)等の申込について(サッカー・フットサル共通)」を参照下さい。)

なお、駐車場は有りますが、千葉県総合スポーツセンターの行事によっては駐車ができない場合があります。できるだけ公共交通機関を利用してご来場ください。

開催日	受付時間	講習時間	形式	会場	最寄駅	募集人員	駐車場	講習会費
2019年 4月21日(日)	9:30 ～ 10:00	10:00 ～ 16:30	講義	スポーツ科学センター 第1研修室	千葉都市モルレル(2号線) スポーツセンター駅	160人	有り	一般¥7,080 ユース¥1,500
2019年 5月12日(日)	9:30 ～ 10:00	10:00 ～ 16:30	講義	スポーツ科学センター 第1研修室	千葉都市モルレル(2号線) スポーツセンター駅	160人	有り	一般¥7,080 ユース¥1,500
2019年 5月26日(日)	9:30 ～ 10:00	10:00 ～ 16:30	講義	スポーツ科学センター 第1研修室	千葉都市モルレル(2号線) スポーツセンター駅	160人	有り	一般¥7,080 ユース¥1,500
2019年 6月23日(日)	9:30 ～ 10:00	10:00 ～ 16:30	講義	スポーツ科学センター 第1研修室	千葉都市モルレル(2号線) スポーツセンター駅	160人	有り	一般¥7,080 ユース¥1,500
2019年 6月30日(日)	9:30 ～ 10:00	10:00 ～ 16:30	講義	スポーツ科学センター 第1研修室	千葉都市モルレル(2号線) スポーツセンター駅	160人	有り	一般¥7,080 ユース¥1,500
2019年 7月28日(日)	9:30 ～ 10:00	10:00 ～ 16:30	講義	スポーツ科学センター 第1研修室	千葉都市モルレル(2号線) スポーツセンター駅	160人	有り	一般¥7,080 ユース¥1,500

～ 2019年度審判講習会のお知らせ(フットサル) ～

(公社)千葉県サッカー協会主催分のみ掲載してあります。下記以外にも各郡市協会主催の講習会もありますので、インターネットをご利用頂ける方は、『Kickoff』でご確認下さい。(申込方法・注意事項は次ページ「各講習会(昇級審査を含む)等の申込について(サッカー・フットサル共通)」を参照下さい。)

カテゴリー審判員研修会

調整中です。(決まり次第、対象審判員に連絡いたします)

帯同審判員対象フォローアップ研修会

4月6日(日)会場:東金アリーナ9:00～18:00 (U-18、県リーグ帯同審判員対象)

F4新規取得認定講習会

4月7日(日)会場:スポーツ科学センター第三、四会議室 募集人数60名

5月11日(土)会場:天台宿泊研修所 募集人数 80名

7月14日(日)会場:天台宿泊研修所 募集人数 80名

昇級審査

5月12日(日)野田市陸上競技場 体育館。(詳細はWebに掲載してあります)

各講習会(昇級審査を含む)等の申込について(サッカー・フットサル共通)

申込方法	<p>●「審判登録Webサイト」 JFA公式ホームページ(http://www.jfa.or.jp/)や、(公社)千葉県サッカー協会ホームページ(http://www.chiba-fa.gr.jp/)のトップ画面(中央・右側 Kick Off)にある「キックオフ」から入れますので、各自で行ってください。</p> <p style="text-align: center;">KICK OFF : https://jfaid.jfa.jp/uniid-server/login</p> <p>(毎日、午前2時頃～午前6時頃まではメンテナンスのためご利用頂けません。)</p> <p>●携帯電話の機種によっては申込みが出来ない場合がございますので、予めご注意下さい。</p> <p>●支払完了画面まで画面の説明をよく読んで進んでください。</p> <p>●申込途中で画面が進まなくなり切断・中止された方、支払完了画面まで行かなかった方、申し込まれたのですが講習会費用を支払っていない方等は、受講確定になっていないので再度最初から(受付整理番号は無視して)やり直してください。</p>
申込期限	●「審判登録Webサイト」でのお申込みは、期限を過ぎると申込みが出来なくなりますので、ご注意ください。
注意事項	<p>●振込みに掛かる手数料については、各自でご負担願います。</p> <p>●当日の持ち物や諸注意は、申込みの際に「審判登録Webサイト」上でご確認ください。</p>
問合せ先	<p>(公社)千葉県サッカー協会 TEL:043-310-4888 (審判担当)</p> <p>営業時間:月曜日～金曜日の(祝・祭日は除く)9:00～17:30まで</p> <p>※各会場への問い合わせは厳禁とします。講習会の申込後にキャンセルの場合は、(公社)千葉県サッカー協会の審判担当までご連絡下さい。</p>



今日も地域で頑張っています！！

～いつも各地の大会会場で頑張っている方々を紹介します～
 2019年2月2日(土)千葉県ユース(U-13)サッカー選手権大会
 ～フクダ電子スクエア人工芝～



千葉県内では様々な大会が開催されていますが、そこで日頃から活躍している審判の方々にスポットを当てて取材しました。今回は千葉県ユース(U-13)選手権大会において、県の派遣審判員として頑張っている皆さまにインタビューをしました。

- ①:氏名(敬称略) ②:審判歴 ③:審判になったきっかけは?
 ④:審判活動で印象に残っていること ⑤:これだから審判は辞められない審判の魅力とは?



- ① : 岩淵 高広(いわぶち たかひろ)
- ② : 12年になります。
- ③ : 子供が少年団でサッカーを始めたこと、そのお手伝いができればというのがきっかけです。
- ④ : 正直なところ、割当をいただくようになった現在でも、キックオフの笛を吹くまで緊張しまくりは変わりませんが、初めてチームの帯同で4種の県大会に主審を務めた時に、何も無く無事に試合終了の笛が吹けたことでしょうか。
- ⑤ : やはり、ジュニアの試合で主審をした子供たちが、その後、ジュニアユース、ユースと上がって、再び試合で出会うことができた際に、覚えていてもらえると本当にほんと嬉しいです。審判の立場でも育成に関わっているんだという意味で。



- ① : 遠藤 裕司(えんどう ゆうじ)
- ② : 2006年に4級を取得、2012年に3級を取得し、今年で14年目となります。
- ③ : 子供が所属したサッカークラブで帯同審判員が必要になり、審判資格を取得したのがきっかけです。
- ④ : 全国から強豪校が参加する招待試合の審判で、予選から全国大会レベルの熱い試合が繰り広げられ、間近で素晴らしい試合を体感でき、興奮したのを今でも覚えています。その後、審判担当した試合の強豪校が高校サッカー選手権の全国大会に出場され、また多くの選手たちが他大会や進学先、進路先で活躍しているのをテレビや雑誌等で拝見した時は、嬉しかったです。
- ⑤ : どの種別の試合でも毎回緊張感を持って臨んでいますので、特に難しい試合を終えた時は、最高の達成感が得られますし、チームスタッフや選手から感謝のお言葉を頂いた時は、また次の試合の審判も頑張ろうと思います。しかし、時には失敗をしてしまい、自信を無くして落ち込んでしまう事もあります。そんな時、審判員仲間の助けやアドバイスを頂くと勇気が湧き、気持ちの切り替えができます。そんな審判員仲間がいる限り審判を続けて行きたいと思います。



- ① : 西島 克久(にしじま かつひさ)
- ② : 2004年から活動を開始し、今年で15年になります。
- ③ : 息子が小学生の時に習志野市の向山イレブンに所属したことから、お父さんコーチと審判活動を始めました。
- ④ : 毎回レフレリングの内容には反省点がありますが、それでも今までより少しずつ上達してきたと思える時や、いいレフレリングが出来たときです。
- ⑤ : 試合前の緊張感と試合後の達成感です。



- ① : 浅賀 達也(あさか たつや)
- ② : 忘れましたが、3級になってから10年ぐらい？
- ③ : 少年チームのサッカーの指導者をしていました。あるチームと練習試合をした時に動きがどうしても気になる選手がいてピッチに立って見たいと思い審判をやらせてもらったのがきっかけです。
- ④ : 選手からナイスジャッジとお世辞でも言われた事(笑)
- ⑤ : 年だからプレーヤーとしては無理だけど、若い選手と共に審判としてピッチに立ち、一緒にサッカーを楽しめる場所かな？



- ① : 山本 凌(やまもと りょう)
- ② : 2016年の4月に4級、10月に3級と取得しました。今年で3年目になります。
- ③ : 高校時代に県リーグの副審をチームから出さないといけなく、審判の資格が必要だったため4級を取りました。
- ④ : ユース育成勉強会を初めとして、たくさんのインストラクターの方々にアドバイスをいただいたことです。
- ⑤ : もちろん完璧ではないですが、1試合終わるごとに感じる達成感が私にとっての辞められない審判の魅力だと思います。



- ① : 安藤 学(あんどう がく)
- ② : 約7年
- ③ : 子供が所属する地元サッカークラブのコーチを始めて審判資格を取得しました。
- ④ : 試合終了後、選手から「ナイス ジャッジ!!」という声をいただいたこと(覚えているくらい、その数は多くないですが(笑))
- ⑤ : 選手達の素晴らしいプレーを一番近くで感じれること、いいゲームに関われた時の充実感!!

- ① : 長田 晃(おさだ あきら)
- ② : 約14年です。
- ③ : 息子がサッカークラブに入って付き添いで試合を見ているうちに審判をしてみたくなりました。
- ④ : なかなかないことですが、試合終了後に両チームの選手達に「ナイス審判」と言われたことです。
- ⑤ : 試合なので勝ち負けがあり毎回ドキドキですが、選手が魅せてくれる驚くようなプレーを一番近くで見せてもらえることです。



- ① : 土橋 啓次郎 (つちはし けいじろう)
- ② : 8年です。
- ③ : 所謂「お父さんコーチ」です。息子が地元のクラブチームに入り、クラブから審判資格を取るよう勧められて、というコースです。
- ④ : 試合中ではなく、試合後のことになりますが、先輩やアセッサーの方々が、気になったことを優しく丁寧に教えてくださり、こちらからの質問には的確に回答して下さるという、ありがたさを常々感じています。千葉県以外は知りませんが、千葉県の審判員・指導員の方々は本当に優しいです。
- ⑤ : 大きく2つあります。ひとつ目は、主審・副審・4thの任務に関係なく、どんな試合でも必ず反省したり、勉強になることがあり、それが少しずつ、確実な進歩につながっていると感じられることです。もう一つは、ひどい判定をしてチームからボロクソ言われたときは、それはそれで猛省し、うまくゲームをコントロールできて選手から「ナイスレフェリー」と労をねぎらわれたときは心地よい気分になります。この両極端な「刺激」も大きな魅力です。引退を勧告されるまで辞められないと思います。





- ① : 松川将久(まつかわ ゆきひさ)
- ② : 約4年(2度、資格の失効をしています、その時期も含めれば約7年)
- ③ : 始めは、大学のサッカー部で審判資格を取る必要があったため審判になりました。すぐに資格を失効しましたが、指導に携わるようになり、また審判をするようになりました。それから身近な人に誘われ、仕事にも生きると思い、本格的に取り組むようになりました。
- ④ : 大学生の頃に、微熱があつたにもかかわらず、リーグ戦に90分間出場をしてから、90分間副審をしたことです。今でも「あの時は若かったな」と自分で感心することがあります(笑)
- ⑤ : 一つは、選手と一緒にグラウンドに立てることです。やっぱりグラウンドに立って走っているのが一番好きですね。もう一つは、人との出会いです。「人と出会うために」始めたわけではないですが、審判を始めてから様々な人たちと出会いました。学生の若い人もいれば、人生の大先輩と呼べる人もいます。審判員だけでなく、選手やチーム役員の方とも接します。そうした中で、様々なことに気付かされ、学んでいます。



- ① : 石垣 雄市(いしがき ゆういち)
- ② : 29年ですが、その前に2回失効しています。
- ③ : 高校教員(おもに世界史)となり、サッカー部の顧問となったことです。検見川高校→県立千葉高校→若松高校→県立千葉中学校・県立千葉高校と2種で主にお世話になりました。若松高校在勤中に県リーグが始まり、1部リーグ所属だったこともあり3級を取得し、派遣審判としての登録もしました。
- ④ : 真夏、日中に社会人リーグ90分AR2本、ナイターでKCYリーグ90分ARを引き受けて、ナイターで開始早々に肉離れになったまま続けたら、ふくらはぎが真っ黒に。シニアリーグで奥寺さんと握手できたこともダイヤモンドサッカー世代としてはうれしかったですね。
- ⑤ : ゲームをピッチの中でみられること。審判を続けていけば大学生や社会人となった卒業生にピッチで再会できることも。



① : 高木 功(たかぎ つとむ)

② : 5年目です。(過去1回、4級を失効経験有)2014年4級再取得、2015年3級取得、現在に至る。

③ : 自身の所属チームが市の社会人リーグに登録、参加する条件に帯同審判が必要でした。当時は周りからも取得をお願いされましたが正直、審判はもう勘弁して!と思いました。一方でOver50の私が若い世代と一緒に選手としてプレーするのは年々厳しくなる。そこで出来る限り長くサッカーに関わるには!と考えた結果、審判や指導者の資格があれば何らかの形でサッカーに関われると考え、取得し、現在に至っております。でもまだ選手としても現役です。

④ : 審判を割当てられた試合中に突然、太股裏の肉離れを発症し、『まずい!』と思ったが痛みを感じさせない走り笑顔とコミュニケーションで選手、他の審判員に気づかれることなく、試合を無事終えられたこと。(試合終了後はひっそり病院直行です)。

⑤ : 各種別の割当てを頂いており、多くの選手、チーム関係者、審判員の方々と出会いがあります。そこで人との繋がり、見聞を多く得られることです。また、割当てられた試合の審判内容によってはその日の晩酌が美味しい時も不味い時もあることですかね。



① : 朝倉 崇光(あさくら たかみつ)

② : ちゃんと資格を取ってからは、まだ4年目の小僧です。

③ : 息子が所属するサッカーチームの帯同審判の為。

④ : 学生時代、競技規則など知らずになんとなく副審をしたりしておりました。4級審判を取る際に講習を受けると、サッカーをやったことが無い方よりテストの点数が低く、「あれ? 今まで何も知らずにサッカーやってきたんだ!」と愕然としました。猛勉強して3級を取得した今でも、毎月お世話になっているRAちばの競技規則勉強会では知らない事ばかりで、自分まだまだだなあと感じ、凹んでおります。

⑤ : 走ることは子供の頃から嫌いなのですが、幸いにもボールを蹴っている時や審判活動では、全く苦もなく走れてしまいます。国内トップクラスのレベルを誇る千葉県のサッカーを誰よりも近くで見られるのは、お金を払っても体験出来ない事ですので、怪我をしないようにしっかり準備をし、これからも審判を続けて行きたいです。この場をお借りし、毎月トレーニングでお世話になっております、RAちば、船橋市サッカー協会の皆さんに御礼申し上げます。



① : 小林 章浩(こばやし あきひろ)

② : 約5年。

③ : 学生時代からプレイヤーとしてやってきた中で、審判活動にも興味があり、社会人になったことを機にチャレンジしてみたいと思い、自ら審判委員会の門を叩きました。

④ : 私がお世話になっている市川市審判委員会では毎年、シャポーカップの決勝戦を担当させて頂いておりますが、2年前に副審として、去年は主審を担当させて頂いたことです。2年前はフクアリのピッチに初めて立つことに感動し、去年はゲームコントロールをコントロールすることに集中していたため、あっという間の時間でしたがプレイヤーではできない経験をさせてもらったことは非常に印象に残っています。

⑤ : 審判の魅力を一言で言うと、「ワクワクする緊張感」だと思います。自分がしっかりゲームをコントロールしないといけない、ミスしてはいけないという感情とここがダメだったからこうやろう! こうやればうまくコントロールできるはず! という感情を適度に感じながら、日々試合に取り組み、トライ&エラーを繰り返すことができる環境は刺激的だと思います。変わり映えのない日々

を過ごすより、私はこれからも審判活動を通してワクワクする週末を過ごしたいと思います!

- ① : 大久保浩二(おおくぼ こうじ)
- ② : 3級を取得してから2年半になります。
- ③ : 息子が地域のサッカー少年団で活動していた時に、審判の手伝いをするために始めました。
- ④ : 3級になりたての頃、試合前後に先輩審判員の方々から頂いたアドバイス。励ましの言葉に助けられたこともありました。
- ⑤ : 反省点は毎回色々ありますが、選手と共にフィールドを走り、汗を流せることが純粹に楽しいです。また、様々な世代の審判仲間や選手と知り合えることで普段の生活圏と違った刺激を得られることも大きな魅力です。



- ① : 郡司 裕右(ぐんじ ゆうすけ)
- ② : 2012年に4級審判取得、2018年に3級審判を所得し、今年で8年目です。
- ③ : 子供が地元のサッカークラブでお世話になる際、私もコーチをやらせていただくことになり、4級を取得しました。その後、子供が中学生になったのをきっかけに、同じ世代の子供たちの試合の審判を続けたいと思い、3級を取得しました。
- ④ : 3級の昇級試験です。試験前は2ヶ月間競技規則を持ち歩き、時間が空けば読んでいました。職場の朝礼で昇級試験を受けるという話をして自分を追い込んでしまったので、合格して一安心でした。
- ⑤ : 選手達の熱いプレーを特等席で見られることです。次のプレーを予測しながら動くことに楽しみを感じていますが、予想外のプレーも多く3種のレベルの高さに驚かされます。また、毎回責任を感じながら準備を行い試合に臨んでいますが、その緊張感も楽しんでます。



- ① : 清水 俊行(しみず としゆき)
- ② : 約10年です。
- ③ : 子供の帯同ボランティアをきっかけとし、以降自身の所属するシニアチームやコーチで御世話になったジュニアチームの帯同、又 転勤時に“第二審判登録”を利用した事も有りました。
- ④ : 上級レフェリーと組み私が主審の時でした、AR2(上級)の方が大声で注意をしているのを受けて思わずゲームを止めたのですが、AR2の反対側のタッチライン沿いに居た部外者の戦術的指示に注意を与えていたのでした。“俯瞰(広い視野)“の重要性を感じた印象的ゲームでした。
- ⑤ : フィールドと空、そして疾走感のコントラストですね。

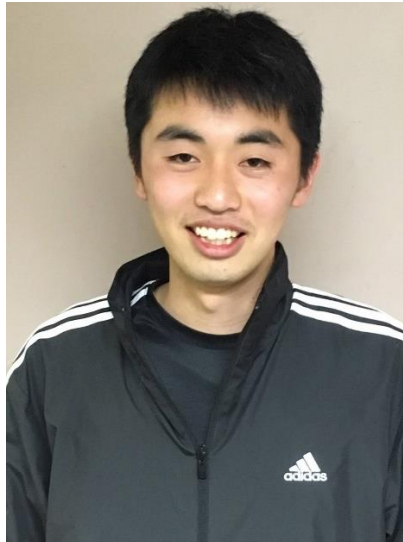


- ① : 堀野 伸也(ほりの しんや)
- ② : 高校のときに、取られました。(東京の本郷高校ってところですよ。もしOBの方がいたらお声掛けお願いします)失効と取得を繰り返して現在に至ります。
- ③ : アクティブに活動をさせていただいたのは、5年前からです。開始当時は東京協会所属でした。サッカーが好き過ぎるので、選手としてだけでなく、何とかサッカーに貢献したいと考え、審判活動を始めました。Jリーグを観戦することも多く、よくも悪くも試合に影響を与えることが多いと感じて、そこに身を置きたいと考えたのもキッカケです。
- ④ : 負けた方が、下位リーグに降格するというゲームの副審を担当させていただいていたときに、ゴールの判定をオフサイドと判断・フラッグアップして認めませんでした。双方のチームの選手が終了時に、感情を露わにしているのを見て、自分の判断で選手の人生(大きさでなく)が掛っていると大きな責任感を感じました。
- ⑤ : うまく試合をコントロールできたなど終了後に実感できる時です。逆に、チーム、審判団とも微妙な空気になることもあり、うまくできなかったと反省することが多いです。今後も、プレイヤーズファーストを念頭において、サッカーに貢献できるよう活動を続けていきたいです。



～ ユース研修 OB,OG の今 ～

ユース研修 OB/OG を求めて第 2 回は昨年 2 級審判員に昇級され、今年から関東強化審判員となります亀井環さんです。全日本少年サッカー大会に審判員として参加、現役大学生でユース研修を卒業して間もない亀井さんのお話は若手審判員の皆様と近い感覚があると思います！



皆さんはじめまして、亀井環と申します。名前をよく読み間違えられますが「カン」と読みます。現在船橋市に住んでいます。この 4 月から大学 4 年生になります。

Q.まずは 2 級審判員昇級おめでとうございませう！千葉大学に通っていると伺いましたが専攻はなんですか？

A.ありがとうございます。大学では教育学部小学校教員養成課程国語科選修というところに所属しています。専攻は国語学という主に日本語文法について研究する分野です。

Q.審判員を始めたキッカケはなんですか？

A.小学校を卒業する時になんだかよくわからないまま資格を取りに行きました。中学校からは練習試合などで副審をやるようになり興味を持ったのだと思います。

Q.亀井さんが参加したユース研修はいつですか。

A.2012 年から 16 年まで計 5 回参加させて頂きました。最初に参加した時には 2 級の友成さんなどが当時 3 級として参加されていたと記憶しています。研修では、3 種(U-15)の試合を用いた実技、競技規則改正や審判員に関する講義、1 種選手権(現天皇杯千葉県選手権)の決勝戦を用いた観戦研修など様々な事をさせて頂きました。



Q.具体的な研修内容を教えてください。主審の割り当てもあったのですか。

A.実技では、参加者同士で審判団となり、インストラクターの方にもついて頂き、試合前の打ち合わせから、試合後のフィードバックまでを行いました。主審の割り当ては 2 回目に参加したときから頂いていたと思います。競技規則テストが大事だとか…。

Q.初めて研修会に参加する、あるいは試合自体に初めて割り当てられる場合はかなり緊張もありますよね…

A.初めての時は何が何だかわからず、普段自分がプレーするときに見ていたものをそのまま真似てやっていたと思います。ただ、やっぱり自分では判断できない事が起きたりして呆然としていた記憶があります。

先輩の参加者の方にもアドバイスを頂く事ができたので乗り切れたのだと思います。

Q.5 回はかなり多い参加回数かと思ひます。どうして何度も参加してみようと思ったのですか。

A.1 回目に参加したときに、審判という世界について知れた事が大きかったと思ひます。今まで近くにいたはずなのに知らなかった審判や競技規則について興味を持てるようになりました。サッカーにはこんな一面もあるんだな…と。また、全日本少年サッカー大会への参加や、2 級昇級という目標にむけて、自身のレベルアップが図れる数

少ない場所でもありました。インストラクターの方に見て頂き、アドバイスを頂ける機会は今でも少ないので。

Q.最初はやはり誰かに見て教えて欲しいけれど機会がない、かと言って参加にも踏み出せない人も多いと思います。亀井さん自身最初はどのような流れで参加したのですか。

A.最初は親に「せっかく資格を持っているんだから試しに行ってみたら」と言われたからです。僕自身は割と軽い気持ちで参加してしまいましたが、参加したからこそここまで来る事ができました。もし機会がないという方や参加する事に不安があると見送っている方はぜひ参加するべきだと思います。

Q.5回の参加のうち特に印象に残っている出来事はなんですか。

A.確か初めて参加した時に、当時国際審判員だった五十嵐さんが副審に入られていました。当時は全然知らなかったので「ワッペンも違うし、この人はなんだろう」と思っていました。今思うとすごい事だったなど。

ただ、当時一緒に研修に参加していたのに最近会っていない人が多いのは少し残念です。ぜひグラウンドで会いましょう！

Q.おっしゃる様に仕事などの関係で審判やサッカーから離れてしまう人が一定数いるのは事実です。進路の岐路に立っている亀井さんだからこそ意識していることはありますか。

A.今はまだ大学生なので土日が休みですし、アルバイト先も審判を優先する事を理解してくれています。ただ、この先就職したらどうなるのか(就職できるのか)については、やはり不安があります。今後も審判活動を続けていける様に土日が休みの職場に入れればなどは思っていますし、そうできるよう努力はしていくつもりです。

Q.全日本少年サッカー大会にはいつ、どのような経緯で参加したのですか？

A.高校2年の夏休みに参加させて頂きました。ユース研修や勉強会などに参加させて頂く中で、県協会の方に推薦して頂き参加できました。本大会は8人制1人審判が採用されていたので、そのトレーニングをたくさん行ったと思います。約一週間の日程で、競技規則や審判に関する事だけでなく、現代サッカーで競技者に求められる事や人生設計についてなど幅広いことを学ばせて頂きました。

2級の久保田さんは当時北海道から参加していて、高校卒業と同時に千葉に引っ越してきたと聞いてびっくりしました。他にも関東の方とは割り当てで会ったりしています。

Q.全国に仲間がいる事も審判の醍醐味ですね。千葉には現在3,500名を超えるユース審判の仲間達があります。亀井さんは目標の1人になるかと思えます。メッセージをお願いします！また2019年の亀井さんの目標を教えてください。

A.選手の立場からすると審判はどうしても「めんどくさいもの」や「文句を言われるもの」という印象があるかもしれません。でも、審判には審判の面白い部分があります。もしちょっとでも興味があったり、逆に「文句を言われたいようにしたい！」と思ったりしたら、ぜひユース研修に参加してみてください。

僕にとって2019年は本格的に2級審判員としての活動が始まる年でもあり、就活などこれからの人生について大事な年でもあります。まずは審判を続けていける環境を整えたいと思います。その上で自身のレベルアップを図りたいと思います。

亀井さんも参加したユース宿泊研修は夏休みに開催されますので追ってご連絡します。また毎月第3日曜日には若手審判を対象にしたユース勉強会を開催しています。

お問い合わせはこちらまで。

育成部/U-18担当 清水 賢一郎(しみず けんいちろう)

TEL : 080-3170-3250、

e-mail : shimizu@CFA.jpn.org



～ 第4の審判員の職務って？ ～

1月号の続きになります・・・

③試合前に

他の審判員と一緒にウォーミングアップを行います。

試合開始前までに、必要な用具を第4の審判員席に準備をします。

試合前の選手チェックの際には他の審判員と協力して名前、背番号、用具等を確認します。

④試合中

試合中の得点や懲戒処置の記録、ベンチとのやり取り、主審や副審が気が付かないところへの目配り気配り、担架要員との協力、交代の手続き等、試合中の第4の審判員の役割は多岐に渡ります。

ベンチでチーム役員や交代要員は責任のある態度で行動していますか？

競技者と区別の出来る服装ですか？

もちろん、ゲームを見ておく必要はあります。しかし、第4の審判員は主審や副審とは違いゲーム外への対応も求められるため、ゲームを見すぎてその他の対応が疎かにならないように気を付けましょう。

*交代

各チームから交代用紙が提出されたら、用紙にしっかり必要事項が記入されているかを確認します。記入されていない場合には、チームに書いてもらうよう伝えて下さい。

交代して出場する競技者の名前と背番号、交代して退く選手の名前と背番号がメンバー用紙に届けられている選手かを確認します。交代出場する選手がその人自身かも確認をします。

ボードがある場合には、番号をボードに作ります。AR1が近くにいる際には次のアウトオブプレーで交代をする旨を伝えておくスムーズです。

アウトオブプレーになったら交代ボードを頭上にあげ、主審を呼びます。

主審の合図を受けてから、交代出場の選手をフィールド内へ入場させます。



次号につづく・・・

～ 試合前の打ち合わせって何をしているの？ ～

【全員で】

1.自己紹介

主審の司会進行により打ち合わせを始めましょう。毎回同じ人と組む訳ではありません。当日初めて会う人もいます。名前もあやふやなままではいいチームにはなれませんよね？

まず、主審は自分が誰なのかを名乗り、他の審判員にも自己紹介をしてもらいましょう。ご自身のサッカー歴なども披露しあうと打ち解けるきっかけになるかも知れませんね。

2.主審、副審、第4の審判員の確認

それぞれがどの役割を担当するかを確認しましょう。

3.大会要項の確認

- ・試合時間やハーフタイムの時間の確認
 - ・交代可能人数
 - ・フィールドとその周辺との境界線の確認(退場者、退席者が出た場合にどこまで離れてもらうか)
 - ・ボールの管理(マルチボールの場合は使用球の数と配置位置)
 - ・担架の数および役員の有無
 - ・交代ボードの有無
 - ・WBGT(黒球式熱中症指数計)の確認(飲水タイムやクーリングブレイクの有無)
 - ・落雷や災害時の対応の確認
 - ・試合開始前のセレモニー(挨拶や握手のほか、黙とうや写真撮影など)の確認
- などを全員で確認しましょう。



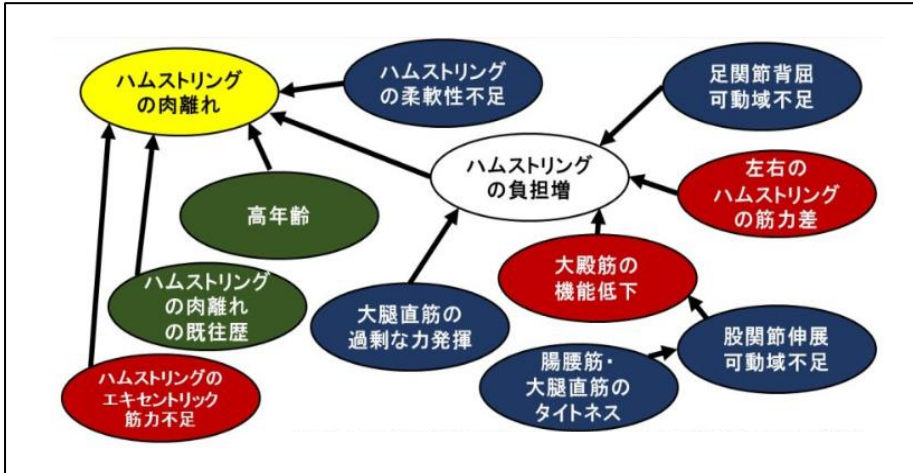
レフェリーフィットネスコラム

今回は、[ハムストリング肉離れの予防]について！

前回ではハムストリングの肉離れについて触れましたが、再発リスクが高い障害でもあります。原因(リスクファクター)を知ることで、効果的な予防が可能になります。同じ怪我を繰り返してしまうケースはスポーツ現場で生じますが、それは症状が消えても原因が取り除けていない状態であるという事です。



Referee Physical Coach
牛尾 眞一郎



再発リスクについては、復帰した人の約30%が再発し、その内の3分の2は復帰後、2週間以内で再受傷してしまうという報告もされています。この再発の原因のひとつには、リハビリ期間中に身体にかかっていた負荷と、復帰後に身体にかかった負荷とのギャップの大きさが考えられます。身体にかかる負荷が、手前数週間の負荷に比べて2.1倍を上回るとケガが急激に増加するというデータもあるので、復帰を焦ってリハビリ中に急に負荷をあげてしまうと、その事が原因で肉離れを再受傷してしまう可能性もあります。つまり、リハビリ中も徐々に負荷を高めていき、せめて練習の負荷の7割程度の負荷(強度×量)に身体を慣らしてから現場復帰するのが良いとされています。

あくまで一例ですが、受傷直後の数日間は安静にするとし、リモデリング期(受傷後数日～数週間)に無理なく行えるトレーニングメニューをご紹介します。

① スタンディング・レッグカール : ハムストリングの引き締め + 下腿三頭筋に効果



脚幅を肩幅程度に広げ、立位に。このとき壁か椅子に両手を置き、身体を安定させる。

膝関節の部分で弧を描くようにしながら膝をゆっくりと曲げる。大腿部後面に十分に収縮感を得たらゆっくりと開始姿勢(立位)に。

以後、運動動作を必要回数繰り返す。

② ヒップリフト : 体幹トレーニング + 大殿筋 + 脊柱起立筋

- 手順1. 床に仰向けで寝る
- 手順2. 足を90度に曲げて落ち着かせる
- 手順3. 手は、30度ほど開いてリラックスできるフォームを構える(セットポジション)
- 手順4. お尻をグツとあげる
- 手順5. お腹と足の膝が直線になるまでお尻をあげたら、一度停止する
- 手順6. しっかりと呼吸して、大殿筋の収縮を感じる
- 手順7. ゆっくりとお尻を下げていく



以降、復帰期(受傷後4~6週間)は、徐々にジョギングなどの動作を行いながら、全身負荷を高めていくという進め方を経て、万が一ハムストリング肉離れを生じても再発させないためのトレーニングを留意して取り組んでいただければ、と思います。

ところで皆さんは、【FIFA 11+】をご存知でしょうか？(URLは以下の通り)

http://www.jfa.jp/football_family/medical/11plus.html

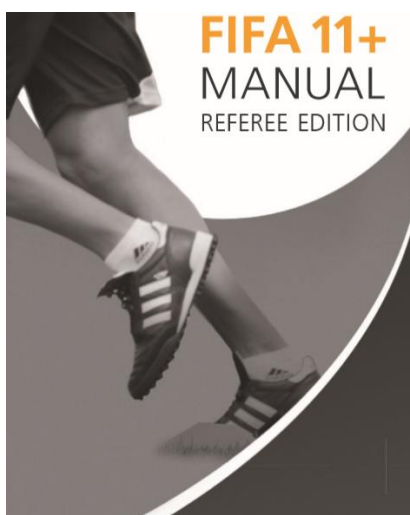
JFA「公益社団法人日本サッカー協会」ホームページを開き、一番下の「メディカルトップ」⇒「LIBRARY」動画の中に「11+日本語版」を開いてみて下さい。

ハムストリング筋力強化による予防にもなる「ノルディック・ハムストリング」のトレーニングについても動画配信されておりますので、参考にして下さい。サッカー競技そのもののトレーニング内容が多く含まれておりますが、レフェリーとして実施して十分なものも数多く掲載されておりますので、是非活用してみてください。



また、「FIFA11+」において、Referee Edition(レフェリー向けトレーニング)の掲載もありますので、そちらも参考にご覧下さい。(URLは以下の通り)

https://www.fifamedicinediploma.com/wp-content/uploads/2016/11/fifa_11_referee_manual.pdf



今回のハムストリング肉離れの予防に関する記事のご質問はこちらまで。

その他ご質問、勉強したいことありましたらどうぞご連絡ください。

JFA Referee Physical Coach 牛尾 眞一郎 ushishi2010@gmail.com

審判員関係者対象の傷害保険について(お知らせ)

(公社)千葉県サッカー協会審判委員会では、審判活動を行っていただく皆様の、活動中におけるケガや熱中症などの万が一に備えた保険を契約することとしました。事故があった際には、下記の説明をご確認の上、担当者までご連絡ください。

保険適用がなされる活動例

- (公社)千葉県サッカー協会(以下『県協会』という)が主催(開催)する各種大会の試合の審判活動(県協会サイト
 ※事業計画 のページで該当する大会をご確認ください。)
- 県協会審判委員会割当部から派遣依頼を受けた審判活動
- 県協会審判委員会インストラクター部から派遣依頼を受けたアセッサーおよびインストラクター活動
- 県協会が主催する審判資格新規取得および更新講習会参加
- 県協会審判委員会が開催する昇級試験および昇級予備試験参加
- 県協会審判委員会が開催する各種研修会での活動(実技・講義共。スタッフ含む)
- 県協会審判委員会の各種会議および活動参加
- 県協会審判委員会から依頼を受けた審判アテンド等の業務
- 県協会審判委員会より選出を受けた者が、県協会から出席依頼された各種会議参加

保険適用されない活動例

- × 県内各地域協会や、クラブが主催する各種大会や練習試合での、県協会審判委員会より派遣依頼を受けたものではない審判活動
- × 県内各地域協会が開催する審判資格新規取得および更新講習会参加

保険が適用される症例等

- 活動のための往復途上のけが・特定疾病
- 審判中のけが・特定疾病
- 上記のけが・特定疾病により入院した

(特定疾病・・・心筋梗塞等の急性心疾患、急性脳疾患、急性呼吸器疾患、細菌性食中毒、熱中症、低体温症、脱水症)

※宿泊を伴う活動については、特定疾病は補償の対象外となります。

次のような場合等は、保険が適用されません。

- × 本人の故意または重大な過失によるもの
- × 本人の自殺行為、犯罪行為または闘争行為によるもの
- × 本人の麻薬、あへん、大麻、覚せい剤またはシンナー等の使用によるもの
- × 本人が無資格運転中、または酒酔い運転中の事故
- × 他覚症状のない本人の感染症
- × 頸部症候群(むち打ち症)及び腰痛で自覚症状しかないもの
- × 本人の妊娠、出産または早産
- × 戦争その他の変乱、放射能汚染等
- × 行事開催日の直前12か月以内に医師の治療を受け、または治療のために医師の処方に基づく服薬をしていた疾病と医学的に因果関係のある急性心疾患・急性呼吸器疾患

※宿泊を伴う活動については、上記のほか地震・噴火またはこれらによる津波を原因とする事故や、脳疾患・疾病または心神喪失に起因する事故等についても補償の対象外となります。

《別表1・通常の活動の保険金額》

補 償 種 別	保 険 金 額 (最高)
---------	-----------------

災害死亡補償	(傷害)	500万円	
	(疾病)	250万円	
後遺障害補償	(傷害)	500万円	
	(疾病)	250万円	
療養補償	入院日額	(傷害)	3,000円
		(疾病)	1,500円
	手術(傷害・疾病)		手術の種類により、各入院日額の10倍、20倍、40倍
	通院日額	(傷害)	2,000円
(疾病)		1,000円	

《別表2・宿泊を伴う場合の保険金額》

保障項目	保険金額 (最高)
死亡・ 後遺障害	1,000万円
入院	5,000円
通院	3,000円
賠償責任 携行品損害 救済者費用 留守宅損害	補償しない



本件に関するお問い合わせ先

審判委員会 総務部 保険担当 染田

☎090-3050-6571

E-mail spzg2dw9@tea.ocn.ne.jp

永年功労表彰者のみなさま

～永年に亘りご尽力いただきありがとうございます！～

今後も増々のご活躍を祈念いたします！！

《20年表彰者》(敬称略)

西本 滋一

《30年表彰者》(敬称略)

三好 正次、浦田 光行、浜道 秀二、

5月11日(土)に表彰式を開催いたします。

受付：15：30

開始：15：40

場所：千葉市生涯学習センター 大研修室

祝福のために参加をご希望の方は、当日会場にお集まり下さい。

広告主さま募集しています

- ・千葉県内約1万名の審判員に年4回送られているレフェリーニュースに掲載する広告を募集しています。
- ・募集枠は、1枠(1枠タテ55mm×ヨコ85mm)。
- ・この枠が1枠の大きさの目安です。

詳細、お申込みは(公社)千葉県サッカー協会事務局
(TEL [043-310-4888](tel:043-310-4888))にご連絡をお願いいたします。



編集後記

いよいよ2019年度のシーズンが開幕いたします。審判員の皆さまには日頃よりの活動にあたり、トレーニングを含めて十分な準備をされておられると思いますが、この4～6月は大会・試合が多い上に怪我が生じやすい時期でもあります。今回のレフェリーフィットネスコラムにも挙げておりますFIFA11+のトレーニングメニューを活用して頂き、より良い準備をもって取り組んで頂けると幸いです。皆さまにとって素晴らしいシーズンとなる事を心から祈念いたします。(Some)

染田 洋

E-mail : cfarc.somu@gmail.com

長谷川 鉄哉



木川 綾

<http://cfa-referee.lolipop.jp/>

公益社団法人 千葉県サッカー協会審判委員会

